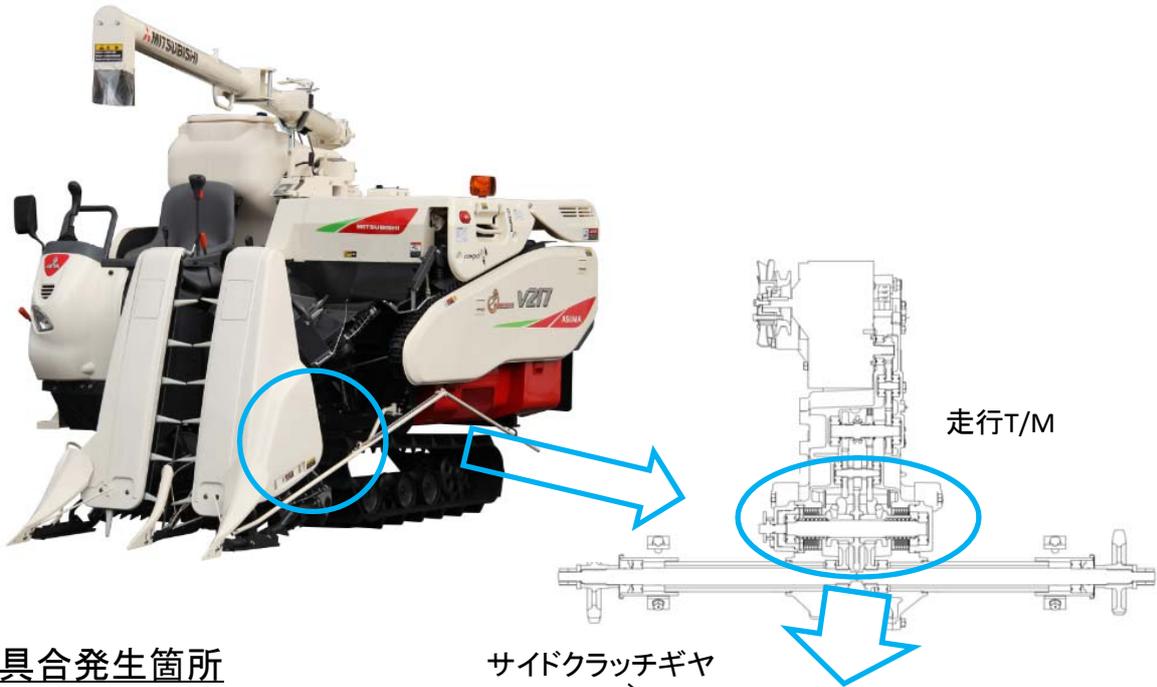


改善箇所説明図 ①



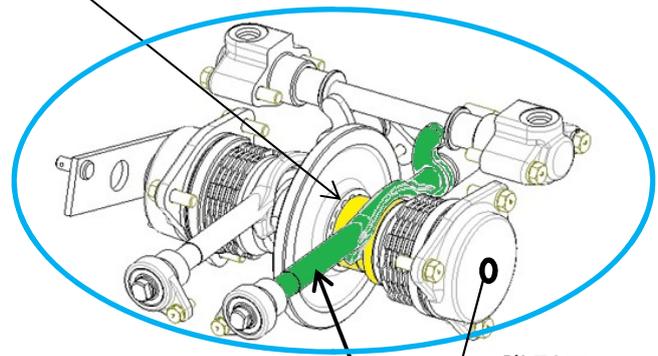
不具合発生箇所

刈取脱穀作業車の動力伝達装置において、操舵を制御するサイドクラッチシフタの強度が不足及び低油温(20℃以下)時の油圧制御が不適切なものがある。そのため、操舵時に想定より高い油圧が発生することによりサイドクラッチシフタが変形しそのまま使用を続けると、最悪の場合、操舵後に直進状態に戻そうとしても直進しないおそれがある。

市場措置の内容

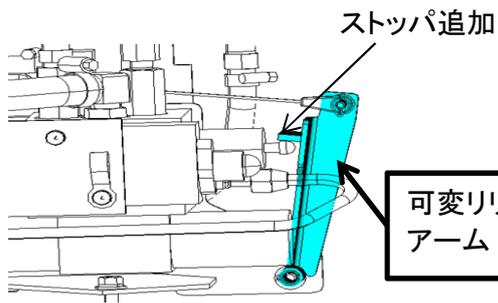
全車両、サイドクラッチシフタを対策品に交換するとともに、低油温時(20℃以下)の油圧制御を低減させるため、可変リーフバルブアーム及びリーフバルブ内のバルブシートを対策品に交換する。

サイドクラッチギヤ



識別用
白色ペイント塗布

サイドクラッチシフタ



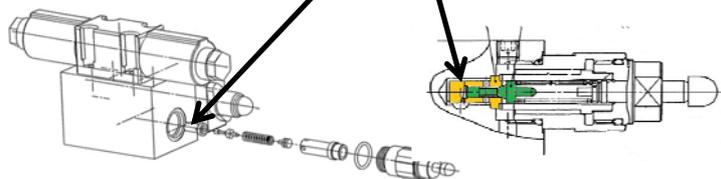
ストップ追加

可変リーフバルブアーム

バルブシート

油圧バルブ

可変リーフバルブ



識別方法

ホルダに白色ペイントを塗布する。

注: は、交換部品を示す。